

カメラリポート CAMERA REPORT



式典

成人の誓いでは、栗原直樹さんと一緒に続いて式典が行われました。井田賢人さんが司会を務め、厳かな雰囲気の中、心に残る式典となりました。

島田莉奈さんが、新成人としての決意や夢を発表しました。会場の新成人たちも緊張した面持ちで聞き入っていました。

アトラクションに続いて式典が行われました。井田賢人さんと鳥塚智佳さんが司会を務め、厳かな雰囲気の中、心に残る式典となりました。

成人式運営委員が卒業アルバムなどからピックアップした写真がスライドショーで映し出されると、会場からは大きな歓声があがりました。懐かしい写真で昔を思い出した後は、新成人へのインタビュー。久々に再会した友人へのメッセージや近況報告を話してくれました。

記念撮影終了後は、奈良努さんと進藤久美さんの進行によりアトラクションが行われました。

アトラクション

記念撮影終了後は、奈良努さんと進藤久美さんの進行によりアトラクションが行われました。

アトラクションが行われました。



アトラクション

アトラクションが行われました。

特集

寄居町成人式 428人が新成人に!



問い合わせ／中央公民館(☎581・2662)へ。

町では、1月8日に中央公民館で成人式を開催しました。当日は穏やかな天候の中、同級生や恩師との久々の再会に喜ぶ新成人たちの笑顔があふれていました。

今年、成人を迎えたのは428人。式には347人が出席し、成人として新たな一步を踏み出しました。

青年主役の成人式



▲成人式運営委員(19~21歳)の皆さん
町の成人式は、町内3中学校の卒業生(19~21歳)と、7地域公民館長、中央公民館長で組織された「成人式運営委員会」により運営されています。運営委員会では「自分たちが主役の成人式」が積極的にアイデアを出し合い、打ち合わせを重ねてきました。当日の受付やアトラクション・式典の司会・進行等の運営にもあたっています。

エコキヤップリサイクル活動 「地球に愛を! 子どもに愛を! プロジェクト」

昨年の成人式で取り組んだ、エコキヤップリサイクル活動「地球に愛を! 子どもに愛を! プロジェクト」を創り上げるため、19~21歳の委員が積極的にアイデアを出し合い、打ち合わせを重ねてきました。当日の受付やアトラクション・式典の司会・進行等の運営にもあたっています。



▲集められたキヤップ

今年も取り組みました。エコキヤップリサイクルとは、ペットボトルのキャップを集めると、発展途上国の人たちにワクチンが届けられるというので、キャップ800個でボリオワクチン1人分になります。

8月から中央公民館ほか6箇所に設置した回収箱と、成人式当日出席した新成人が持参したキャップを合わせて、73,240個(ワクチン91人分)のキャップが集まりました。

プリサイクルとは、ペットボトルのキャップを集めると、発展途上国の人たちにワクチンが届けられるというので、キャップ800個でボリオワクチン1人分になります。

8月から中央公民館ほか6箇所に設置した回収箱と、成人式当日出席した新成人が持参したキャップを合わせて、73,240個(ワクチン91人分)のキャップが集まりました。

今年も取り組みました。エコキヤップリサイクルとは、ペットボトルのキャップを集めると、発展途上国の人たちにワクチンが届けられるというので、キャップ800個でボリオワクチン1人分になります。

8月から中央公民館ほか6箇所に設置した回収箱と、成人式当日出席した新成人が持参したキャップを合わせて、73,240個(ワクチン91人分)のキャップが集まりました。

今年も取り組みました。エコキヤップリサイクルとは、ペットボトルのキャップを集めると、発展途上国の人たちにワクチンが届けられるというので、キャップ800個でボリオワクチン1人分になります。

今年も取り組みました。エコキヤップリサイクルとは、ペットボトルのキャップを集めると、発展途上国の人たちにワクチンが届けられるというので、キャップ800個でボリオワクチン1人分になります。